



国内初！ (※) チャットボットを活用したレンタカーの多言語予約サービスを JR 東日本レンタリースでスタート！

東日本旅客鉄道株式会社(以下「JR 東日本」と)とJR 東日本スタートアップ株式会社(代表取締役社長:柴田裕、以下「JR 東日本スタートアップ」)が実施する「JR 東日本スタートアッププログラム 2018」の「アクセラレーションコース」で採択された tripla 株式会社(本社:東京都中央区、代表者:高橋和久・鳥生格、以下 tripla)は、JR 東日本レンタリース株式会社(以下「JR 東日本レンタリース」と)と協業し、国内初(※)のチャットボットを活用したレンタカー会社における自社ウェブ即時予約サービスの提供を多言語で開始いたしました。レンタカーを予約する際にお客さまがお問い合わせから予約まで、一つのチャットボットで対応ができるワンストップサービスとなり、利便性が大幅に向上いたします。

本サービスは2019年3月31日(日)までの実証実験を予定しています。ぜひ、国内初のチャットボットと活用したレンタカーの多言語予約サービスをご体感ください。

※tripla 株式会社調べ

即時予約対応

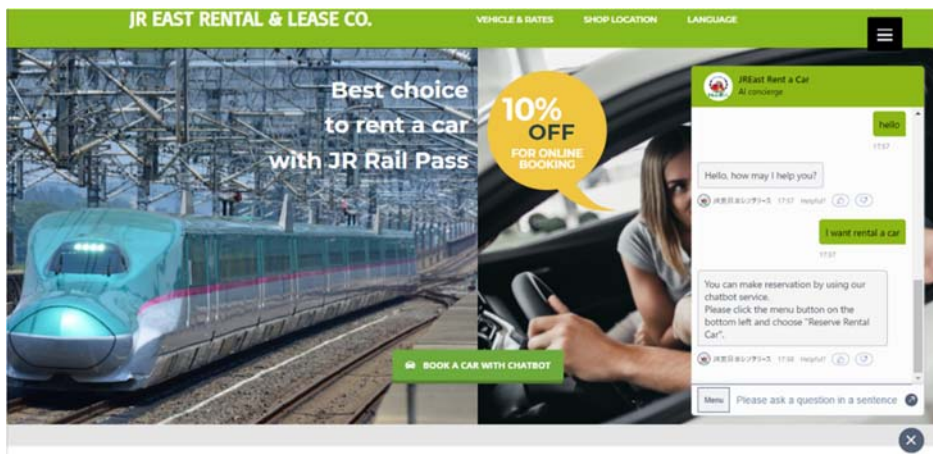
2018年11月より、AIチャットボットと tripla オペレーターによるチャットを活用したお客さま対応を行ってきました。これまでは、tripla オペレーターを介して予約を行ってきたため、即時予約に対応することができず、即時予約を希望するお客さまの要望を満たすことができておりませんでした。新たなサービスソリューションとし、JR 東日本レンタリースと tripla が API 連携を行う事により2019年2月より即時予約が可能になりました。

訪日外国人需要に対応

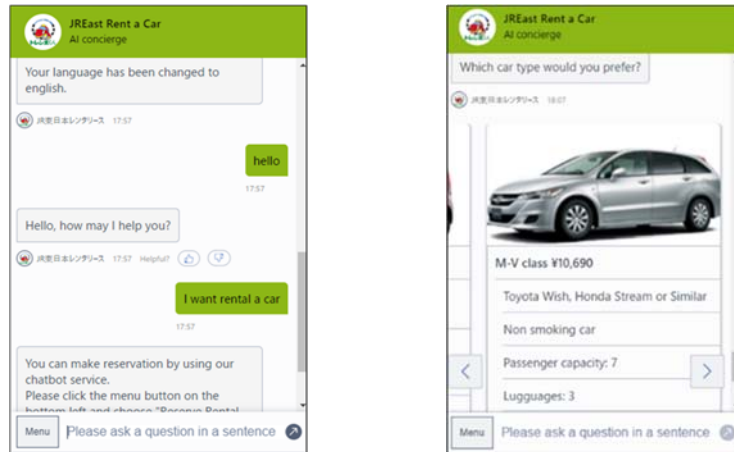
JR 東日本レンタリースは、今回チャットボットでの予約機能を搭載したことにより多言語サイトを開設し、チャットボットで訪日外国人需要に応じていきます。対応言語は英語・繁体字中国語・韓国語の3言語となり、主に台湾・香港・シンガポール・韓国からの旅行者需要に対応していきます。訪日外国人のレンタカー利用は、日本人利用と比較し利用日数が約3倍と長期に至ることから売上の底上げが期待できます。

今後は、レンタカー+宿泊、レンタカー+アクティビティといった予約機会の拡充を行っていきます。

【多言語サイトイメージ】(<https://jrerl.jp/>)



【tripla チャットボットイメージ】



【JR 東日本スタートアッププログラム】とは

ベンチャー企業や様々なアイデアを有する方々から、駅や鉄道、グループ事業の経営資源や情報資産を活用したビジネス・サービスの提案を募り、ブラッシュアップを経て実現していくプログラムです。2017年に初めて開催し、2018年は新たに「地域」「海外」というテーマを追加。地域資源を活用した協業プランや、海外のベンチャー企業が日本に進出する足掛かりとなるような協業プランを募集しました。今年度は「アクセラレーションコース」と、「インキュベーションコース」の2コースで、合計182件の提案をいただき、審査の結果、「アクセラレーションコース」18件(海外からの応募2件を含む)、「インキュベーションコース」5件、合計23件の提案を採択しました。

各社会社概要

■JR 東日本スタートアップ株式会社

JR東日本スタートアップは、JR 東日本 100%出資のコーポレートベンチャーキャピタルです。「『明日』創造ステーション」をビジョンに掲げ、ベンチャー企業とJR東日本グループとの共創を推進しています。

所在地	東京都渋谷区(東日本旅客鉄道株式会社本社内)
代表者	代表取締役社長 柴田 裕
設立	2018年2月
株主	東日本旅客鉄道株式会社(100%)
出資枠	50億円
企業URL	http://www.jrestartup.co.jp

■tripla 株式会社

triplaは国内外旅行者からのお問合せ対応に、『tripla チャットボットサービス』をレンタカー・駅・ホテル・旅館に向けて展開し、観光事業者及び旅行者のタビマエ・タビナカを便利にするサービスを提供しています。

所在地	東京都中央区新川 1-22-13 新川 I&Lビル 6F
代表者	高橋 和久, 鳥生 格
設立	2015年4月15日
資本金	1億円
事業内容	インターネットサービスの企画運営
企業URL	http://corp.tripla.jp/